

地域包括支援センター *認知症地域支援推進員がいます*

(2019年4月1日現在)

認知症や介護に関する身近な相談窓口です。
 保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等が、相談に応じて支援しています。
 気軽にご相談ください。(無料)

センター名・連絡先	担当地域
尾道市地域包括支援センター (尾道市新高山3-1170-177) 尾道市立市民病院 内 ☎ 0848-56-1212	山波町・尾崎町・尾崎本町・久保町・久保1・2・3丁目・防地町・ 東久保町・西久保町・新高山1・2・3丁目・十四日町・ 長江1・2・3丁目・東御所町・西御所町・三軒家町・天満町・ 潮見町・日比崎町・十四日元町・土堂1・2丁目・東土堂町・ 西土堂町
尾道市北部地域包括支援センター (尾道市御調町市107-1) 御調保健福祉センター 内 ☎ 0848-76-2495	御調町・美ノ郷町・木ノ庄町・原田町
尾道市西部地域包括支援センター (尾道市門田町22-5) 社会福祉協議会 内 ☎ 0848-21-1262	新浜1・2丁目・吉浦町・古浜町・手崎町・正徳町・東元町・ 吉和西元町・福地町・沖側町・神田町・吉和町・栗原東1・2丁目・ 栗原西1・2丁目・栗原町・東則末町・西則末町・桜町・門田町・ 平原1・2・3・4丁目・久山田町
尾道市東部地域包括支援センター (尾道市東尾道4-4) ベイトウン尾道組合会館 内 ☎ 0848-56-0345	高須町・西藤町・東尾道・長者原・百島町・浦崎町
尾道市向島地域包括支援センター (尾道市向島町5888-1) 向島福祉支援センター 内 ☎ 0848-41-9240	向東町・向島町
尾道市南部地域包括支援センター (尾道市因島中庄町1955) 介護老人保健施設ピロードの丘 内 ☎ 0845-24-1248	因島土生町・因島田熊町・因島三庄町・因島中庄町・因島大浜町・ 因島重井町・因島鏡浦町・因島外浦町・因島椋浦町
南部地域包括センター瀬戸田支所 (尾道市瀬戸田町林1288-7) 瀬戸田福祉保健センター 内 ☎ 0845-27-3847	因島原町・因島洲江町・瀬戸田町

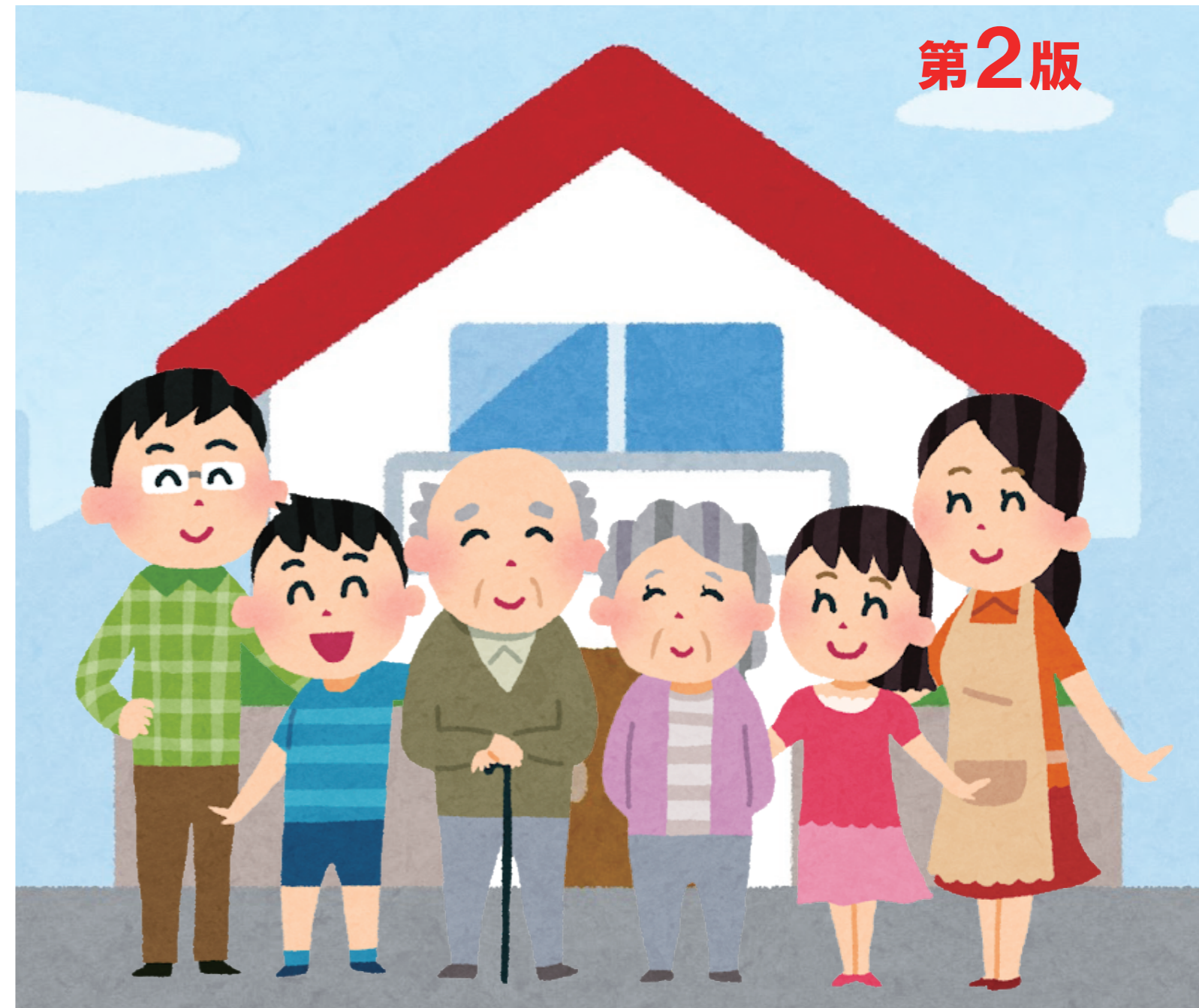


尾道市版

(認知症ケアパス)

認知症ガイドブック

～認知症になっても住み慣れたまちで安心して暮らし続けるために～



尾道市

2019年3月発行
 制作：尾道市福祉保健部高齢者福祉課
 企画：地域包括支援センター
 (認知症施策推進部会)

.....みなさんへ.....

私は、59歳の時に『認知症』と診断されました。

56歳の頃から仕事でミスが重なり、58歳の頃には大好きなゴルフが楽しくない、眠れないという状況がありました。そのような様子に、まず、部下が異変を感じて、社長から「病院に行って薬でももらったら?」と軽い感じでした。それが受診のきっかけでした。

認知症と診断された時には、頭の中が真っ白になり「俺は終わったな」と思いました。その後、引きこもって生活していましたが、同窓会で友人に会って、認知症であることを話すと、みんな心配してくれたり、今までと変わりなく接してくれました。それで、私は前向きな気持ちになり「わしは、わしでええんよの」と思うようになりました。

誰が認知症かどうかは関係ない。私がたまたま認知症になっただけ。

骨折したら松葉つえを使うのと同じ。だから、笑顔で人生を楽しんだ方がよいと思っています。

私のモットーは『今日は楽しく、明日はより笑顔で楽しく、明後日以降は深く考えない!!』です。一人でもいいから元気になってほしいです。

2018年10月20日 むかいしま健康福祉まつり記念講演
講師 竹内 裕さん(認知症と診断を受けたご本人)より抜粋

もくじ

- 認知症とは? 2
- 認知症のサイン 3
- 認知症の早期発見・診断・治療について 4
- 主な認知症の種類と特徴 5
- 認知症の症状 7
- 認知症の方への接し方 9
- 知っておきたい症状とその対応①② 10
- 介護保険の申請から利用までの流れ 12
- 認知症ケアパス（認知症の経過と利用できる支援の一覧表） 13
- 利用できる制度や支援 15
- 認知症の相談ができる医療機関 21
- 相談・申請窓口 24

※このガイドブックでは『徘徊（はいかい）』という言葉は使用していません。
(認知症の人の外出の多くは、本人なりの目的や理由があり、目的もなくうろうろと歩き回ることを意味する「徘徊（はいかい）」は、実態にそぐわないため。)

相談・申請窓口

広島県若年性認知症サポートルーム(若年性認知症相談窓口)

若年性認知症支援コーディネーターが、若年性認知症の人やその家族、若年性認知症の人が利用する関係機関及び若年性認知症の人を雇用する企業などからの各種相談に応じます。企業の労務担当者、医療・福祉関係者などからの相談もお受けします。 *相談方法：電話、面談(予約必要)*

実施主体	設置場所	開設日	電話番号
広島県	広島県若年性認知症サポートルーム (広島市南区比治山本町 12-2 広島県社会福祉会館 4F)	月曜～金曜 9時～17時 (年末年始、祝日は除く)	☎082-298-1034

市役所(福祉・介護・保健関係) *各支所も申請等を受けています。

名称	所在地	連絡先
高齢者福祉課	(高齢者福祉・総合事業)	尾道市久保1-15-1 ☎ 0848-38-9137
	(介護保険)	
社会福祉課	(障がい福祉・生活保護)	☎ 0848-38-9124
因島総合支所 因島福祉課(福祉・介護保険)	尾道市因島土生町7-4	☎ 0845-26-6210
御調保健福祉センター(保健・福祉・介護保険)	尾道市御調町市107-1	☎ 0848-76-2235
健康推進課(保健)	総合福祉センター内	尾道市門田町22-5 ☎ 0848-24-1962
	因島総合支所内	尾道市因島土生町7-4 ☎ 0845-22-0123
	瀬戸田福祉保健センター内	尾道市瀬戸田町林1288-7 ☎ 0845-27-3849

社会福祉協議会

名称	所在地	連絡先
本所(総合福祉センター内)	尾道市門田町22-5	☎ 0848-22-8385
御調支所(御調保健福祉センター内)	尾道市御調町市107-1	☎ 0848-76-1231
向島支所(向島福祉支援センター内)	尾道市向島町5888-1	☎ 0848-45-2113
因島支所(因島総合福祉保健センター内)	尾道市因島田熊町1315-1	☎ 0845-22-6562
瀬戸田支所(瀬戸田福祉保健センター内)	尾道市瀬戸田町林1288-7	☎ 0845-27-3846

老人介護支援センター *介護に関する身近な相談窓口

名称	所在地	連絡先
老人介護支援センター 星の里	尾道市久保町1786 (特別養護老人ホーム星の里内)	☎ 0848-37-7277
老人介護支援センター ひらはらの郷	尾道市平原1-10-30 (特別養護老人ホームひらはらの郷内)	☎ 0848-21-2224
老人介護支援センター ひかり苑	尾道市原田町梶山田3609 (特別養護老人ホームひかり苑内)	☎ 0848-38-0900
老人介護支援センター はなの苑	尾道市向東町12255-1 (特別養護老人ホームはなの苑内)	☎ 0848-20-6320
老人介護支援センター あおかげ	尾道市因島中庄町1032-1 (老人保健施設あおかげ苑内)	☎ 0845-26-2225
老人介護支援センター かざぐるま	尾道市因島大浜町427-10 (デイサービスセンターかざぐるま内)	☎ 0845-26-2100

その他

名称	所在地	連絡先
尾道市消費生活センター	尾道市久保1-15-1 尾道市民会館内	☎ 0848-37-4848

認知症とは？

認知症は、脳の細胞が壊れたり、働きが悪くなったために、おおよそ6か月以上継続して日常生活に支障が出ている状態をいいます。認知症は、誰にでも発症する可能性がある病気です。

「認知症」と「加齢によるもの忘れ」の違い

「認知症によるもの忘れ」と「加齢によるもの忘れ」は違います。区別がつきにくいので、「おや？」と思ってもそのままにしがちですが、認知症のサインかもしれません。

「認知症」によるもの忘れ

- 忘れていたことを自覚できない
- ヒントを出しても思い出せない
- 季節や日時、場所がわからない
- 症状が早く進む
- 体験の全部を忘れる など

朝ごはんを食べたことを
忘れてる



日常生活に支障が出る

「加齢」によるもの忘れ

- もの忘れの自覚がある
- ヒントを出すと思い出せる
- 日付や曜日を間違えることがある
- 症状は極めてゆっくり進む
- 出来事や体験の一部を忘れる など

朝ごはんを食べたものを
忘れてる
(朝ごはんを食べたことは
覚えている)



日常生活に大きな支障はない

軽度認知障がい(MCI)

軽度認知障がい(MCI)とは、認知症の前段階で、認知症のような症状があるものの、日常生活には支障がない状態のことです。


放置すると、認知機能の低下が続き、5年後には約半数の人が認知症になるといわれています。

軽度認知障がい(MCI)は早期発見が大切です。

認知症のサイン

認知症の疑いがあるかどうかを、ごく初期の段階で簡単に判断する目安です。
こんなサイン表れていませんか？

思い当たる項目にチェックしましょう

- 
- 今日の日付や曜日がわからないことがある
 - 住所や電話番号を忘れてしまうことがある
 - 何度も同じことを言ったり聞いたりする
 - 買物でお金を払おうとしても、計算できないことがある
 - ものの名前が出てこないことがある
 - 置き忘れ、しまい忘れが多くなった
 - 慣れた道で迷ってしまうことがある
 - ささいなことで怒りっぽくなった
 - ガスや火の始末ができなくなった
 - 今まで使っていた洗濯機やリモコンなどを使いこなせなくなった
 - 本の内容やテレビドラマの筋がわからないことがある
 - 財布や時計などを盗まれたと思うことが、よくある
 - 会話の途中で言いたいことを忘れることがある
 - だらしなくなった
 - 体の具合が悪いわけでもないのに、何もやる気が起きない

出典「もの忘れが気になるあなたへ 認知症の正しい知識」(NHK厚生文化事業団発行/小阪憲司監修)

6項目以上に心当たりのある方は・・・

このチェック表だけで認知症かどうかを判断することはできませんが、
早めにかかりつけ医や相談窓口にご相談してみましよう。

相談先は、P21からを参考にしてください。

認知症の早期発見・診断・治療について

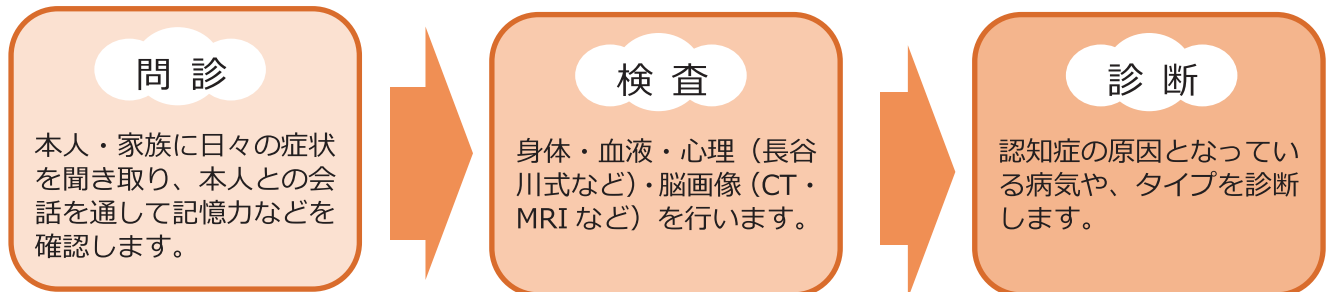
「認知症は治らないから医療機関に行っても仕方がない」と考えていませんか？

認知症は、原因によっては早期に発見して適切な対処をとることで、治療ができたり、進行を遅らせたり、症状を軽減させられるなどの期待ができます。認知症のサインに気づいたら、なるべく早く医療機関を受診しましょう。

早期発見によるメリット

準備ができる	早期診断を受け、症状が軽いうちに本人や家族が病気と向き合い、介護サービスの利用や今後の治療方針などについて話しあうことで、将来の生活に備えることができます。
治療ができる	甲状腺機能低下症・正常圧水頭症・慢性硬膜下血腫など、早期に治療すれば改善が期待できるものもあります。 早期に受診し、原因となっている病気の診断を受けることが大切です。
進行を遅らせることができる	症状が悪化する前に適切な治療・ケアを受けることで、進行を遅らせたり、症状を軽減させられるなどの期待ができます。

問診から診断までの流れ



受診の前に整理して伝えたいポイント

医師の診断には、普段の本人の様子を知っている家族からの情報が役立ちます。次のことをメモして、医師や専門職へ伝えましょう。

- ・どのような症状があるか（例：薬の飲み忘れが多いなど）
- ・性格や習慣など、どんな変化がいつ頃から現れたか
- ・この半年間で症状は進行したか、日や時間帯で変化があるか
- ・本人のこれまでの病気や、服用中の薬について
- ・今、具体的にどんなことで困っているか など

主な認知症の種類と特徴

認知症の原因となる病気によって、症状が異なります。
(症状の表れ方には個人差があります。)

代表的な4つの認知症

アルツハイマー型認知症

【どんな病気】

アミロイドベータというたんぱく質が脳に溜まり、脳の神経細胞が壊れ、脳が委縮する病気です。認知症の半分以上を占め、女性に多く、進行は緩やかで、うつ状態がみられることもあります。薬で進行を遅らせることができ、早く使い始めることで生活上のトラブルなどを減らすことも可能です。

【主な症状】

- ちょっと前のことや覚えたことが思い出せない、新しいことが覚えられない
- 年月や時刻、自分のいる場所がわからない
- 言い訳や取り繕いが多くなる、怒りっぽく頑固になる
- 財布やお金を盗られたと思うことがある など

脳血管性認知症

【どんな病気】

脳の血管がつまったり破れたりする「脳血管障がい（脳梗塞・脳出血など）」により、栄養が届かなくなった部分の神経細胞が死んでしまうために起こります。

【主な症状】

- 感情のコントロールができなくなる
- 気分が落ち込みやすくなる
- 意欲や注意力が低下する
- 脳の障がいを受けた部位により、手足の麻痺や言葉が出にくくなる
- 再発により、症状が悪化することがある など

その他の認知症

- ◆ **正常圧水頭症**：脳脊髄液が脳室にたまり、脳が圧迫されて起こる。手術により改善が期待できる。
- ◆ **慢性硬膜下血腫**：頭を強く打った後、脳を包む硬膜の下に血液がたまり、脳を圧迫する病気。数か月かけて血がたまることもある。手術により改善が期待できる。
- ◆ **甲状腺機能低下症**：甲状腺ホルモンが不足し、体の活動量が低下する病気。甲状腺ホルモンの補充により改善が期待できる。

*脱水、栄養不良、環境の変化（身内の死など）でも、認知症のような症状が起こることがあります。



レビー小体型認知症

【どんな病気】

脳の神経細胞に「レビー小体」という特殊なたんぱく質が溜まることで起こります。はじめの頃はもの忘れより幻視が目立ちます。早期診断・早期治療で進行を遅らせることができます。

【主な症状】

- 幻視（例：存在しない人や動物が見える）、錯視（例：壁のしみが虫に見える）
- パーキンソン症状（手のふるえ、筋肉のこわばり、小刻み歩行、前傾姿勢など）
- 立ちくらみや失神、便秘などの自律神経症状
- 日や時間帯により症状の変動が大きい など

前頭側頭型認知症（ピック病）

【どんな病気】

脳の司令塔である前頭葉（脳の前側）と、聴覚や言葉の理解を司る側頭葉（脳の横側）が縮むため、意欲や理性、感情のコントロールが難しくなる病気です。

はじめの頃は、もの忘れより行動異常が目立ちます。早期診断、早期の介護サービスの利用が大切です。

【主な症状】

- 社会的ルールを守れず、自分の思い通りに行動する（万引きなど）
- こだわりが強くなり、毎日同じ行動を繰り返す など

若年性認知症

若年性認知症は、65歳未満で発症する認知症のことです。

働き盛りの世代に起こるため、失業など経済的課題や若い配偶者や子どもがいる場合の介護負担、親の介護と重なるなど、心理的影響も大きくなります。患者数が少なく、本人も家族も気づきにくいいため発見が遅れがちです。また、異変を感じて医療機関を受診しても、診断に時間がかかることがあります。

- ◆ 広島県若年性認知症サポートルーム ⇒ P24^
- ◆ 陽溜まりの会 東部 ⇒ P18^

認知症の症状

認知症の症状はさまざまですが、次の2種類に大きく分けられます。

中核症状

脳の神経細胞が壊れることによって直接起こる症状で、次のような症状があります。

記憶障がい (新しいことを覚えられない、すぐ忘れる)

- ・ 食事したことを忘れる
- ・ 探し物が増える
- ・ 切ったばかりの電話の相手の名前が思い出せない
- ・ 同じ話を何度もする など

見当識障がい (日時、場所、人間関係がわからない)

- ・ 日付や約束を忘れる
- ・ 近所で道に迷う
- ・ 天候や季節とかけ離れた服装をしている
- ・ 自分の年齢や人間関係がわからなくなる など

理解・判断能力の低下 (考えるスピードが遅くなる)

- ・ 簡単な計算ができなくなる
- ・ テレビ、新聞の内容が理解できない
- ・ 訪問販売等の被害にあう
- ・ 一日の予定が立てられない など

実行機能の障がい (段取りが上手くつけれない)

- ・ 料理などの段取りや味付けが難しくなる
- ・ 電化製品やATMがうまく使えない
- ・ バスや電車の乗り方がわからなくなる
- ・ 外出の準備ができない など

性格
・
素質



環境
・
心身の状

脳細胞が壊れる

行動・心理症状(BPSD)

本人の心身の状態や性格・環境、人間関係などが影響して起こる「日常生活を困難にする精神・行動上の様々な症状」のことです。人によって症状のあらわれ方に個人差があります。

改善が
期待できます

不安・焦燥

傍に人がいないと不安で落ち着かない

うつ状態

好きだった事に興味・関心がなくなる

幻視・幻聴

ないものが見えたり、聞こえる

妄想

もの盗られ妄想 嫉妬妄想 など

興奮・攻撃的言動

ささいな事で怒り出す・攻撃的になる

拒否

食事、入浴、介護などに抵抗する

不潔行為

おむつ内の便を周りに擦り付ける

睡眠障がい

寝る時間になっても眠れない

外出中に道に迷う

帰り道がわからなくなる

夕暮れ症候群

夕方になると落ち着かない
不機嫌になる

など

●行動・心理症状(BPSD)には本人なりの理由があります。

財布を自分でしまい込み、
しまったこと自体を忘れて
いる

中核症状
「記憶障がい」

自分がなくすはずがないと、
もの忘れに対する不安を打ち
消したい

性格・人間関係・
環境・心身の状態

身近な人が財布を盗んだ
と疑う

BPSD
「もの盗られ妄想」

認知症の方への接し方

認知症の方は、症状が進んでも、その人らしさや感情は心の中にあります。できていたことができなくなったり、もの忘れが増えて、一番不安になっているのは本人です。

認知症の方に接する時には『今、本人はどういう思いなのか』など、気持ちを察して寄り添うことが大切です。

驚かせない

- ◆唐突な声かけは禁物。やさしい口調、穏やかな表情でゆっくりと話をしましょう。
- ◆声をかける時は、後ろから声をかけたりせず、本人の視野に入って目をみて話しかけましょう。

急がせない やさしい笑顔で

- ◆認知症の人は、せかされるのが苦手です。相手のペースに合わせましょう。
- ◆言葉がすぐ出てこないなので、少し待つ気持ちで聞きましょう。
- ◆一度に多くのことを話すと混乱するので、一つずつ話しましょう。
- ◆笑顔で話しかけるなど、認知症の人が安心し、リラックスできるような接し方をしましょう。

自尊心を 傷つけない

- ◆「何度言えばわかるの!」など、頭ごなしに否定したり叱らない。言われたことは忘れても『嫌な思いをした』という感情は残ってしまいます。
- ◆自信をなくすような言葉は避けましょう。
- ◆できなくなったことより、今、できることに目を向けて、役割をもってもらいましょう。

認知症と診断を受けたご本人の声

- ◆認知症だからといって、特別な目、態度ではなく、普通の人と同じように接してほしい。
- ◆話をする時は、目の前で、同じ目線でゆっくり話をしてほしい。
- ◆話を聞く時は、ゆっくり落ち着いて話を聞いてほしい。
- ◆元々ずっとしていたことは、体が覚えていて、できることもあります。例えば、『鍋を焦がすから料理をしてはいけない』とかではなく、切るのは上手で、味付けがいまいちなら「切るのは切ってね。味付けは一緒にしようね。」と、その人のできることを活かしてください。
- ◆外出する時には「コーヒーを買いに行こう。」など、必ず目的があります。目的があって出かけて、帰り道がわからなくなることがあります。そのような時には、本人について行ってあげてください。家族は、24時間介護しているので大変だと思いますが、それが本人にとってストレスが少なく、お互いにとってよいと思います。

～認知症サポーターの方へ～

- 外に出る時にも、オレンジリングをつけてください。
認知症の人や家族は、オレンジリングをみると安心して話しかけることができます。

2018年10月20日 むかいしま健康福祉まつり
講師 竹内 裕さん(認知症と診断を受けたご本人)より抜粋

知っておきたい症状とその対応①

不可解な行動や困った行動にも本人なりの理由があります。常識や事実を押し付けても逆効果です。認知症の進行に応じた症状であることを理解し、気持ちに寄り添って接することが大切です。

【中核症状から起こる行動】

ケース① 同じことを何度も聞く (初期) 記憶の障がい

(対応のポイント)

初めて聞いたように対応する

- 同じ内容でも、認知症の方にとっては初めてのことと理解しましょう。
- 忙しい時に何度も聞かれるとイライラしますが、落ち着いて初めて聞いたように対応しましょう。
- さりげなく話題を変えてみましょう。
- 何度も聞いてくることは、気になっている内容かもしれません。

ケース② 「ごはんまだ？」 (中期) 全体の記憶の障がい

(対応のポイント)

話題を変えて納得してもらう

- 食べたことを伝えても納得できません。
- ひとまず受け入れて、「この番組が終わったら作るね」「これを食べて待っていてね」などと、小さなおやつや飲み物などを出してみましょう。



ケース③ 服装がおかしい？ (中期) 季節がわからない

(対応のポイント)

衣類を一緒に選び、褒める

- 一緒に適切な衣類を選んであげて、「良くお似合いですね」などと、褒めてあげましょう。
- 上手くいかない時は、体調面で不都合がなければおおらかに対応しましょう。



ケース④ 「あなたは誰？」 (後期) 家族がわからない

(対応のポイント)

なりきって演じてみる

- 家族の名前を忘れる、別の人と間違えるなど、目の前の人と自分の関係がわからなくなります。
- 「あなたの娘よ」と言い聞かせても理解できないので、その場の状況にあわせ、間違えている人になりきって演じてみましょう。

知っておきたい症状とその対応②

行動・心理症状（BPSD）のほとんどが、中核症状を基盤に不安やストレスが蓄積されて誘発されます。できるだけ心身のストレスを取り除き、生活の中での安心感や心の充足感（楽しみ・喜び・やりがい・自信・誇らしさなど）を大切にしていきましょう。

【行動・心理症状（BPSD）】

ケース①

「財布を盗られた」
もの盗られ妄想

（対応のポイント）

共感して味方になる

- ・ほとんどがしまい忘れですが、自覚はありません。反論せず、「困りましたね。一緒に探しましょう」と共感しましょう。
- ・家族が先に見つけた時は、「この辺りを探してみましょ」といって、本人に見つけてもらうようにしましょう。
- ・見つけた時は、本人と一緒に喜びましょう。
- ・見つからない時は、お茶に誘ったりして気分を変えてみましょう。



ケース②

「バカにしてるのか！」
攻撃的になる

（対応のポイント）

できるだけもどかしい気持ちを理解していたわる

- ・言葉で気持ちを表現できない、相手の言葉が理解できないなどから、もどかしい気持ちを抱えています。
- ・日頃から本人を尊重するよう、言葉かけしましょう。
- ・ひどい時は無理に関わりとせず、距離を置いてみましょう。



ケース③

「家に帰ります」
家に帰りたい願望

（対応のポイント）

気持ちを認め、落ち着かせる

- ・「ここが家ですよ」と引き留めても、不安や不信感が募ります。
- ・「そこまで送ります」と一緒に散歩したり、「お茶だけでも飲んでいってください」などと気分を変えてみましょう。
- ・ここに居てもいいと安心してもらうために、「今日は泊まっていってください」と伝えてみましょう。



ケース④

夜眠れず、ウロウロ
不眠・睡眠障がい

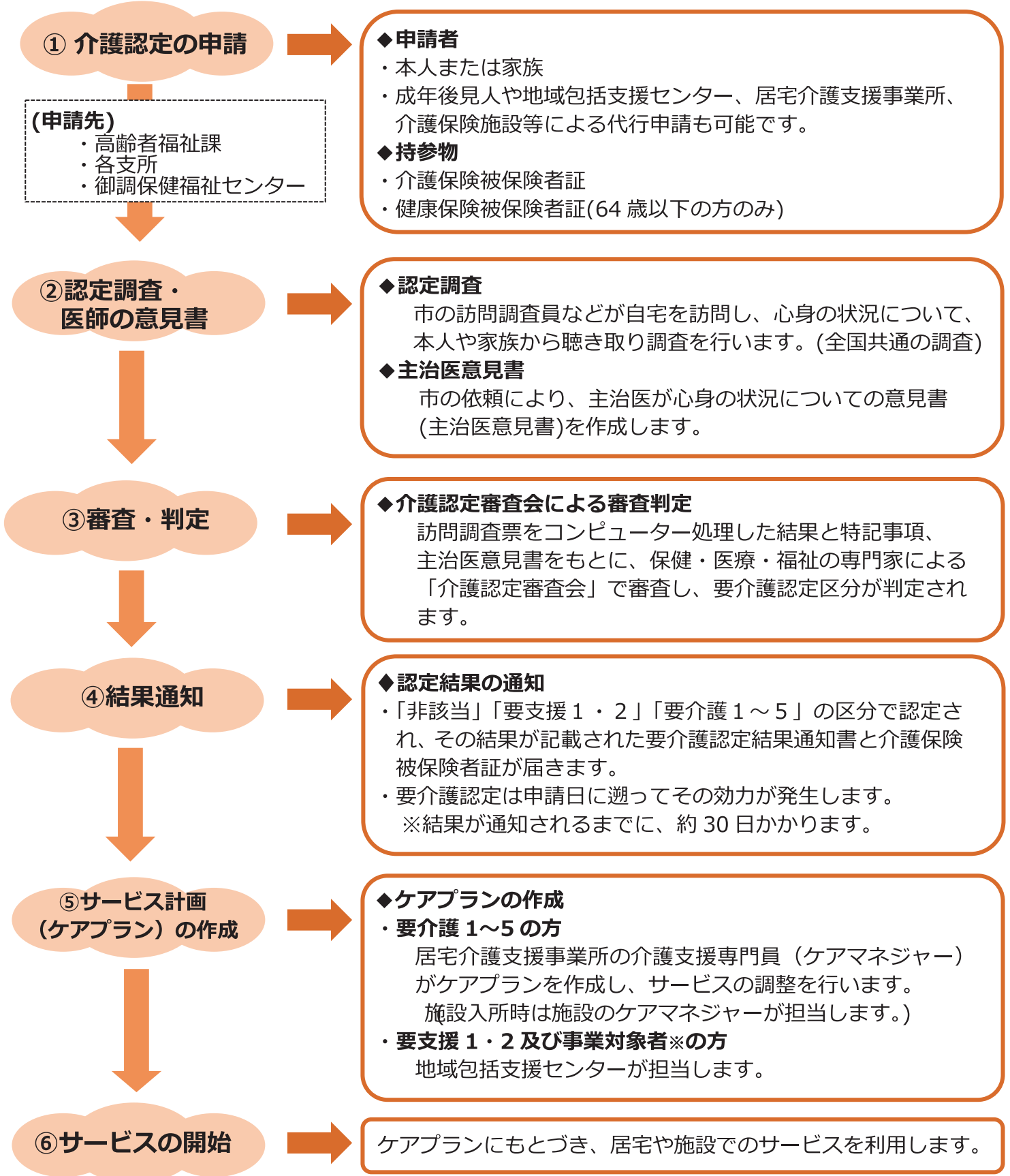
（対応のポイント）

規則正しい生活をする

- ・時間の感覚がなくなることで、日中に寝て、夜中に起きてごそごそして落ち着かなくなります。
- ・服用している薬の影響の場合もあります。
- ・日中の散歩やデイサービスの利用など、活動的で規則正しい生活を送れるようにしましょう。
- ・暖かい飲み物を出してみるなど、気分転換してみましょう。

介護保険の申請から利用までの流れ

介護（介護予防）サービスを利用するには、『介護が必要な状態である』と認定を受ける必要があります。



※総合事業の訪問型サービスと通所型サービスのみ利用する場合は、要介護認定申請を行わずに基本チェックリストで該当になれば、「事業対象者」としてサービスが利用できます。

認知症ケアパス（認知症の経過）

認知症ケアパスは、認知症の症状の進行に応じて、どの時期にどのような支援が右にいくほど、認知症が進行している状態です

認知症の段階	健康	軽度認知障がい（MCI）	認知症はあるが日常生活は自立
本人の様子	自立	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症の前段階 放置すると5年後には約半数が認知症になるといわれている ・「もの忘れ」の自覚があるが日常生活は自立 ・「あれ」「それ」が多くなる ・ヒントがあれば思い出せる 	<ul style="list-style-type: none"> ・何度も同じことを聞く ・人や物の名前が出ない ・日付や曜日がわからなくなる ・しまい忘れが増える ・金銭管理や買い物はできるがミスがみられる ・慣れない作業は支障がでてくる ・外出の機会が減る ・不安が強くなる ・些細なことで怒りっぽくなる ・火の消し忘れ ・薬の飲み忘れ
本人・家族向けアドバイス	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>□家庭内の役割を継続しましょう。</p> <p>□体操など、体を動かす習慣を持ちましょう。</p> <p>□仕事、ボランティア、趣味など、家から出かけて交流しましょう。</p> <p>□いつもと違う様子があれば早めにかかりつけ医等に相談しましょう。</p> </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>□早めに受診し、病気について正しく理解しましょう。</p> <p>□気になる症状や将来どんな介護を受けたいかなど、自分の思いを周囲へ伝えておきましょう。</p> <p>□家族や周りの人は、接し方のコツを知りましょう。</p> <p>□周りの人は、ゆっくりと短い言葉で伝えましょう。</p> <p>□消費者被害や火の元に注意しましょう。</p> <p>□早めに地域包括支援センターに相談しましょう。</p> </div>		

利用できる制度・支援	相談	●高齢者の総合相談窓口（地域包括支援センター、認知症地域支援推進員） p 25
	介護予防	●介護予防（シルバーリハビリ体操、老人福祉センター、ふれあいサロン、老人クラブ） p 20
	医療	●認知症の相談ができる医療機関 p 21～ ●広島県東部認知症疾患医療センター p 23
	介護保険	●居宅で受けるサービス p 15 ●通って受けるサービス p 15
	家族支援	●オレンジカフェ p 17 ●家族の会（在宅介護者の集い、尾道市認知症の人と家族の会、陽溜まりの会 東部） p 17、18
その他	●暮らしの支援（配食サービス、布団の乾燥消毒、自費のサービス、ねこのて手帳） p 16 ●見守りや安否確認（おのみち見守りネットワーク事業、緊急通報装置貸与事業、一人暮らし高齢者等巡回訪問、認知症サポーターの養成、消費生活センター） p 18、19	

と利用できる支援の一覧表

必要になるのかをおおまかにまとめたものです。経過には、個人差があります。

誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物や金銭管理などでミスが目立つ ・季節にあった服が選べない ・電話や訪問者の対応が一人では難しい ・薬の管理ができない ・字が上手く書けない ・家電が扱えない ・道に迷うことがある ・家族とトラブル ・「盗られた」等の発言 ・もどかしさ、憤り、焦り、孤独 	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れない場所に行くことができない ・着替えや入浴、食事、排泄、洗面などに手助け、介護が必要 ・遠くに住む子どもや孫、親しい人がわからなくなる ・時間・場所・季節がわからなくなる ・もの忘れの自覚はなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・表情が乏しくなって、話さなくなる ・食事、トイレ、入浴、移動など、生活の全てに介護が必要となる ・歩行困難となり、車椅子やベッド上での生活が長くなる ・飲み込みが悪くなり、誤嚥や肺炎を起こし易い ・寝たきりになる
<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>□かかりつけ医を持ち、受診を継続しましょう。</p> <p>□できないことを無理強いしないようにしましょう。</p> <p>□通所サービスだけでなく、訪問や泊まりの介護サービスの利用も検討しましょう。</p> <p>□食事や買い物など、生活支援サービスを利用しましょう。</p> <p>□介護者自身の健康管理をしましょう。</p> <p>□介護は1人で抱え込まず、理解者や協力者を作りましょう。</p> <p>□介護負担が増えるため、早めに担当のケアマネジャーや地域包括支援センターに相談しましょう。</p> </div>	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>□介護者の健康や生活を大切にしましょう。</p> <p>□介護サービスを上手に利用しましょう。</p> <p>□必要に応じて、施設等の情報収集をしておきましょう。</p> <p>□できないことが増え、体調を崩しやすくなることを理解しましょう。</p> <p>□本人が安心できる環境づくりを心がけましょう。</p> <p>□終末期をどう迎えるか、家族でよく話し合い、かかりつけ医にも伝えましょう。</p> </div>	

●尾道市認知症初期集中支援チーム p 23	●広島県若年性認知症サポートルーム p 24
医療センター p 23	●尾道市認知症初期集中支援チーム p 23
●短期間、施設へ入所して受けるサービス p 15	●介護が受けられる施設や住宅 p 16
●通所・訪問・宿泊を組み合わせるサービス p 15	●認知症高齢者見守り事業 p 18
●権利擁護のための支援 p 19	●家族介護用品購入助成券交付事業 p 18
一人暮らし高齢者等巡回訪問、認知症サポーターの養成、消費生活センター） p 18、19	

利用できる制度や支援

介護保険サービス

居宅介護支援事業所（介護保険のケアマネジャー）

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、適切な介護サービスなどを利用できるよう、介護保険の相談に応じています。

要介護認定申請手続きの代行など、各種サービスの利用手続きも支援します。

居宅で受けるサービス

* 訪問介護

ホームヘルパーが訪問し、入浴・排泄・食事等の介護や掃除・洗濯などの生活援助を行います。

* 訪問入浴

看護師と介護職員が移動入浴車で居宅を訪問し、浴槽を提供して入浴介護を行います。

* 訪問看護

看護師が訪問し、療養上の世話や診療の補助を行います。

* 訪問リハビリ

リハビリの専門職が訪問し、リハビリテーションを行います。

* 居宅療養管理指導

医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士などが訪問し、療養上の管理や指導を行います。

* 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回と随時対応による訪問介護と訪問看護を、24時間いつでも受けられます。



通って受けるサービス

* 通所介護

デイサービスセンター等へ通い、日帰りで食事・入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための支援を受けられます。

* 通所リハビリテーション

老人保健施設や医療機関等へ通い、食事・入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のためのリハビリテーションを日帰りで受けられます。

* 認知症対応型通所介護

認知症高齢者などのデイサービスです。日帰りで日常生活上のお世話や、機能訓練などの介護サービスが受けられます。



短期間、施設へ入所して受けるサービス

* ショートステイ

介護老人福祉施設等に短期間入所し、入浴・排泄・食事などの介護や機能訓練が受けられます。

通所・訪問・宿泊を組み合わせて受けるサービス

* 小規模多機能型居宅介護

身近な地域の施設で、デイサービスを中心に、心身の状態や希望等に応じて訪問介護や宿泊のサービスを組み合わせて、多機能な介護サービスを受けることができます。

* 看護小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせた介護サービスを受けることができます。

介護が受けられる施設や住宅

* 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）（原則、要介護3以上）

常時介護が必要で居宅生活が困難な人が入所して、日常生活上の支援や介護が受けられます。

* 介護老人保健施設（要介護1以上）

比較的状态が安定している人が居宅での生活へ復帰できるように、看護や医学的管理のもとに、介護やリハビリテーションが受けられます。

その他、福祉用具や住宅改修などの介護サービスもあるよ

* 介護療養型医療施設（要介護1以上）

長期療養が必要な人のための施設で、医療・看護・介護・リハビリテーションなどが受けられます。

* 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（要支援2以上）

認知症の高齢者が共同生活をする住宅で、介護サービスを受けられます。

* 介護サービス付き有料老人ホーム等

日常生活上の支援や介護が受けられる有料老人ホームです。



暮らしの支援

* 配食サービス【地域自立生活支援事業】

市民税非課税世帯で事業対象者及び要支援1以上の一人暮らし高齢者等に、バランスのとれた食事（昼食）を配達し、利用者の安否確認や見守りを行います。（週2回まで）

☎ 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

●この事業以外で弁当を配達してくれる商店等を「ねこのて手帳」に掲載しています。

* 布団の衛生【寝具乾燥消毒サービス】

寝具の衛生管理が困難な一人暮らし高齢者等を専用車で訪問し、寝具を乾燥消毒します。

☎ 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

* 家事や庭仕事などを依頼できる自費のサービス

● 社会福祉協議会「住民参加型ふれあいサービス」

☎ 社会福祉協議会

☎ 本所 0848-22-8385

御調 0848-76-1231

向島 0848-45-2113

因島 0845-22-6562

瀬戸田 0845-27-3846

● シルバー人材センター生活援助サービス

☎ シルバー人材センター ☎ 本所 0848-20-7700

御調 0848-76-0223

向島 0848-45-2503

因島 0845-22-9577

瀬戸田 0845-27-3804

* 高齢者にやさしいサービスを提供する商店等の情報誌「ねこのて手帳」

高齢者にやさしいサービスを提供する商店等のお役立ち情報を集めた冊子です。「ねこのて手帳」の掲載店には、高齢者の日常的な見守りと、緊急時の地域包括支援センターへの連携をお願いしています。

☎ 地域包括支援センター P25 へ



家族支援

* オレンジカフェ（認知症カフェ）

認知症の人や家族、支援者などが集い、お茶を飲みながら、日頃の悩み、病気などについて気軽に語り合い、情報交換する自由な集まりです。各地域で取り組みが始まっています。

☎ 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

2019年2月現在／開催地域ごとに記載

開催地域	カフェの名称	開催日	時間
土堂	オレンジカフェ荒神堂	第2金曜日	11:00~15:00
	こころカフェ	第2木曜日	13:00~14:30
長江	オレンジカフェ長江	第3日曜日	10:00~12:00
久保	やすらぎカフェ	月1回	
門田	オレンジカフェ福祉センター・友	第2水曜日	13:30~15:30
十四日	きららカフェ	第3水曜日	13:00~14:30
高須	菜の花カフェ	第3月曜日	10:00~12:00
	シニア・カフェ西しんがい	第2金曜日	13:30~15:30
浦崎	かぐら 浦崎カフェ	第1火曜日	10:00~11:30
御調	とまり木カフェ	第4火曜日	13:30~15:30
	耳をすませて	第2火曜日	13:30~15:00
	オレンジカフェおお〜いで	第4金曜日	10:00~11:30
向島	オレンジカフェむかいしま♥愛あい	第4木曜日	10:00~12:00
	オレンジカフェこれから	第3月曜日	13:30~15:30
向東	オレンジカフェむかいひがし	第3月曜日	10:00~12:00
瀬戸田	ボランティア喫茶『ショロン』	第4金曜日	13:00~15:00
	喫茶かたふじ	第2月曜日	10:00~11:30
因島	オレンジカフェびんご倶楽部 びんご茶屋	第3土曜日	13:30~15:30
	因島医師会ビロードカフェ	第4土曜日	13:30~15:30
	しまの輪カフェ	第2土曜日	13:30~15:30

* 在宅介護者の集い

家族同士の交流や情報交換、勉強会などを行っています。

（開催日）2か月に1回 偶数月 （場所）尾道市総合福祉センター

☎ 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

* 尾道市認知症の人と家族の会

介護経験者や認知症の人や家族が集い、介護の悩みや心配事などを分かち合い、気軽に相談できる集いです。（開催日）第1~4金曜日 10:00~16:00（場所）荒神堂サロン ☎ 0848-24-0340

* 陽溜まりの会 東部

若年期の認知症の人と家族、医療・介護関係者などが情報交換や交流を行う場です。

(開催日) 毎月 第1土曜日 (場所) 福山すこやかセンター

(問) 尾道市認知症の人と家族の会 (世話人代表 林原みどり) ☎ 0848-22-2504

* 認知症高齢者の話し相手や見守り【認知症高齢者見守り事業】

やすらぎ支援員(認知症について学んだボランティア)が、認知症高齢者等の話し相手や見守り、家族の相談相手として、月2回程度訪問します。

(問) 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385



* 介護用品購入費の助成【家族介護用品購入助成券交付事業】

在宅で要介護3以上の高齢者等を介護している市民税非課税世帯の家族又は本人へ、介護用品の購入助成券を交付します。

(問) 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

見守りや安否確認

* 行方不明時のSOS情報の配信、見守り【おのみち見守りネットワーク事業】

◆ 行方不明時の捜索に備えた事前の登録制度

行方不明になる可能性がある方の登録を受け、警察へ情報提供して行方不明時に備えます。登録は、ケアマネジャーや地域包括支援センターへご相談ください。

◆ 行方不明時のSOS情報の配信

行方不明の高齢者を地域の協力を得て早く発見できるよう、尾道市安全・安心メール(SOS情報メール)やおのみち見守りネットワーク「協力団体」へFAXを配信し、情報提供等の協力を呼びかけています。

◆ おのみち見守りネットワーク「協力団体」を募集し、地域で見守っています。

日常的な関わりの中で高齢者をさりげなく見守り支援し、異変時などは、相談機関へ連携する地域の応援団です。

(問) 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

◆尾道市安全・安心メール登録者募集中!

携帯電話から登録

QRコード読み取り機能搭載の携帯電話は下のQRコードを読み取り、表示内容に従って利用規約等確認後、空メールを送信してください。



docomo・au・softbank



* 緊急通報システム【緊急通報装置貸与事業】

緊急通報装置が必要と思われる一人暮らし高齢者等を対象に、緊急通報装置(固定電話に取り付け)を貸し出します。ボタンを押すと受信センターへつながり、オペレーターが24時間体制で緊急要請や相談に応じます。

(問) 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

*一人暮らし高齢者等巡回訪問

概ね75歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯を、民生委員が巡回訪問して見守っています。

問 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

*認知症サポーターの養成

認知症の正しい知識を学び、認知症を身近なことと受け止め、認知症の人の気持ちを理解して地域で見守り支える「地域の応援者」となる認知症サポーターを養成しています。

職場で、学校で、地域で認知症サポーター養成講座を受講してみませんか。

認知症サポーターの中から地域でオレンジカフェ等を支援する「オレンジメイト」も養成しています。

問 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

*詐欺や悪徳商法などの相談【消費生活センター】

消費者被害や悪徳商法、多重債務などの相談窓口です。

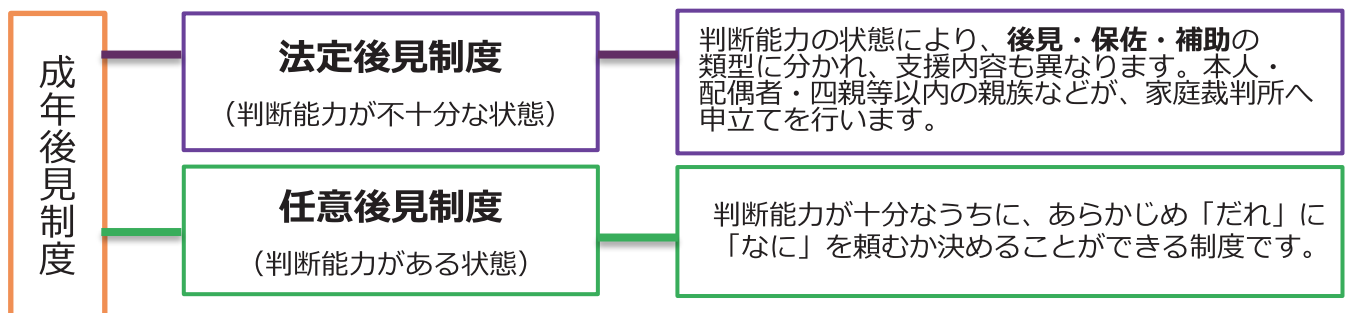
問 尾道市消費生活センター ☎ 0848-37-4848

権利擁護のための支援

*お金の管理や財産のこと・契約のこと

●成年後見制度

家庭裁判所が選んだ後見人などが、認知症の人の日常生活の支援や財産管理、悪徳商法などの被害を受けないようにするなど、本人の保護や支援を行います。



問 地域包括支援センター P25 へ

●かけはし【日常生活自立支援事業】

一定の理解はあるものの、判断能力が不十分な場合に利用できます。

福祉サービスの利用手続きや、日常的な金銭管理をサポートします。

問 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

介護予防

* シルバーリハビリ体操

シルバーリハビリ体操は、「いつでも・どこでも・だれでもできる」体操です。
シルバーリハビリ体操指導士が、市内各地で体操教室等を行っています。

問 高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137



* 老人福祉センター

老人福祉センターでは、体操や音楽、囲碁・将棋、講演など、色々な教室や行事を開催しています。
(対象者) 尾道市在住の60歳以上の方 (場所) 尾道市総合福祉センター

問 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

* ふれあいサロン

地域の集会所等で、住民ボランティアが主体となって、高齢者の介護予防や住民の交流の場として「ふれあいサロン」を開催しています。

問 社会福祉協議会 ☎ 0848-22-8385

* 老人クラブ

地域ごとに組織されており、60歳以上ならどなたでも加入できます。

問 老人クラブ連合会 ☎ 0848-24-5738



★ 認知症を予防するポイント ★

バランスのよい食事をしましょう



魚(青魚): 青魚には脳の神経を保護する、不飽和脂肪酸(DHA、EPA など)が多く含まれています。

水分補給: 水分不足は、血管を詰まらせ、認知症のリスクを高めます。

緑黄色野菜: 緑黄色野菜に含まれるビタミンC、βカロチン、リコピンなどの抗酸化物質が動脈硬化を予防し、認知症予防につながります。

* しっかり噛んで食べることで、脳に適度な刺激があたえられ、栄養も吸収しやすくなります *

体を動かしましょう

体を動かすことで、脳への血流が増え、脳細胞の活性化にもつながるといわれています。

運動をする時間、回数などは、自分のペースで、続けやすい形で行いましょう。

* 家事をすることも立派な運動です *



脳を活発に使う活動しましょう

本や新聞を読む、日記をつける、囲碁・将棋など趣味の活動、ボランティア活動や、地域の祭、イベントに参加するなど。



認知症の相談ができる医療機関

認知症が疑われる場合は、まずかかりつけ医（主治医）に相談しましょう。

尾道市医師会・因島医師会・瀬戸田地域の医療機関の協力のもと、掲載の同意をいただいた医療機関を掲載しています。

★印は、オレンジドクター（広島県もの忘れ・認知症相談医）がいる医療機関です。

尾道・御調・向島地区（2018年12月現在）

医療機関名	所在地	電話番号	相談	診断・治療
★ 砂田内科	尾道市久保 1-1-15	0848-37-5888	○	○
★ 諫見内科眼科医院	尾道市久保 1-2-4	0848-37-5805		○
★ 笠井病院	尾道市久保 1-3-19	0848-37-2308		○
★ 久山内科医院	尾道市久保 2-5-25	0848-37-3134	○	○
高亀医院	尾道市久保 2-24-17	0848-37-3102		○
★ 松本病院	尾道市久保 3-14-22	0848-37-2400	○	
★ 板阪内科小児科医院	尾道市西久保町 12-28	0848-37-3803	○	○
★ 藤田内科医院	尾道市長江 1-23-8	0848-20-7133		○
★ こころ尾道駅前クリニック	尾道市土堂 1-11-6	0848-36-5561		○
★ 湯浅内科	尾道市土堂 2-2-8	0848-23-7070	○	○
★ 村上医院	尾道市土堂 2-2-16	0848-23-2047		○
★ 井手内科クリニック	尾道市土堂 2-9-10	0848-22-3738		○
★ おかはし内科医院	尾道市三軒家町 17-12	0848-22-2262	○	○
★ 森本医院	尾道市天満町 17-15	0848-22-5009	○	○
★ きやすクリニック	尾道市天満町 16-14-7	0848-21-1112		○
みやもとクリニック	尾道市西御所町 3-5	0848-20-1891	○	○
★ 檀上医院	尾道市西御所町 9-9	0848-22-3861	○	
鍋島内科	尾道市西御所町 13-32	0848-22-2600	○	○
★ にしがき脳神経外科医院	尾道市新浜 1-9-27	0848-20-0802	○	○
★ 福原内科医院	尾道市新浜 2-2-3	0848-22-5500	○	
★ 田辺クリニック	尾道市古浜町 6-20	0848-24-1155	○	○
★ 木曽病院	尾道市神田町 2-24	0848-23-5858	○	○
西医院	尾道市手崎町 7-16	0848-23-2437		○
かつたにクリニック	尾道市栗原西 1-4-19	0848-38-2511	○	○
★ 正岡外科胃腸科医院	尾道市栗原西 1-9-15	0848-23-5255	○	○
★ 青山病院	尾道市栗原東 2-2-69	0848-23-2488	○	○

医療機関名	所在地	電話番号	相談	診断・治療
★ 平櫛内科医院	尾道市栗原東 2-4-32	0848-22-9748		○
★ 正岡クリニック	尾道市栗原町 5901-1	0848-24-2411		○
★ 片山医院	尾道市栗原町 8513-1	0848-23-8252		○
★ 藤本医院	尾道市栗原町 9650-4	0848-23-2424		○
武富眼科医院 則末	尾道市西則末町 1-29	0848-22-3051	○	
★ 山本病院	尾道市高須町 735	0848-46-0634	○	○
★ 丸谷循環器科内科医院	尾道市高須町 1383-2	0848-46-7755	○	○
★ 高橋医院	尾道市高須町 2694	0848-46-0004	○	○
★ 加納内科消化器科	尾道市高須町 3659-1	0848-47-3200	○	○
★ 本田クリニック	尾道市高須町 4754-5	0848-56-1855		○
★ 山本医院	尾道市美ノ郷町白江 597	0848-48-0021	○	○
★ 土橋内科医院	尾道市美ノ郷町三成 1065-1	0848-48-4114	○	○
★ たがしら医院	尾道市美ノ郷町三成 2675	0848-48-3588	○	○
★ 佐藤内科クリニック	尾道市浦崎町 2723	0848-73-2380		○
★ 神原こうじクリニック	尾道市浦崎町 2746	0848-73-5617	○	○
八木診療所	尾道市御調町大田 3	0848-76-2255		○
戸谷医院	尾道市御調町神 101	0848-76-0160	○	
★ 本多医院	尾道市御調町丸河南 721-1	0848-76-0036	○	○
百島診療所	尾道市百島町 972	0848-73-5399	○	○
★ 松本内科胃腸科医院	尾道市向東町 3570-5	0848-45-2277	○	○
吉原胃腸科外科	尾道市向東町 8681-1	0848-45-0007		○
★ 大田垣医院	尾道市向島町 542-35	0848-44-0660		○
★ 三宅医院	尾道市向島町 576-1	0848-44-1048		○
高原内科循環器科	尾道市向島町 5617-51	0848-45-2881	○	
★ 土本ファミリークリニック	尾道市向島町 5900	0848-44-0246	○	○
★ 山本医院	尾道市向島町 14775	0848-44-0308		○
★ 公立みつぎ総合病院	尾道市御調町市 124	0848-76-1111	○	○
★ 尾道市立市民病院	尾道市新高山 3-1170-177	0848-47-1155	○	○

因島・瀬戸田地区 (2018年12月現在)

★ 巻幡内科循環器科	尾道市因島土生町 331	0845-22-3111		○
★ 眞田クリニック	尾道市因島土生町 1809-34	0845-22-0867	○	○

因島・瀬戸田地区 (2018年12月現在)

医療機関名	所在地	電話番号	相談	診断・治療
鈴木内科医院	尾道市因島土生町 1899-24	0845-22-9585	○	○
★ 弓場医院	尾道市因島土生町 2023-5	0845-22-0235	○	
★ 三宅医院	尾道市因島土生町 2086-3	0845-22-0554	○	○
★ 因島総合病院	尾道市因島土生町 2561	0845-22-2552	○	
まきはたクリニック	尾道市因島田熊町 1140-1	0845-22-6661	○	○
村上医院	尾道市因島田熊町 1215-2	0845-22-0529	○	○
田中医院	尾道市因島三庄町 1618-1	0845-22-0409	○	
★ 森尾内科医院	尾道市因島中庄町 3314-3	0845-24-3470	○	
藤田医院	尾道市因島中庄町 4934	0845-26-2030	○	
★ 岡崎医院	尾道市因島重井町 2933	0845-25-0029	○	○
★ 藤井医院	尾道市因島重井町 6309	0845-25-0088	○	○
中郷クリニック東生口診療所	尾道市因島原町 668-18	0845-26-3050	○	
児玉医院	尾道市瀬戸田町瀬戸田 346	0845-27-0833	○	
永井医院	尾道市瀬戸田町瀬戸田 349-7	0845-27-0020	○	
★ 尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所	尾道市瀬戸田町中野 400	0845-27-2161		○

◆ 特定医療法人大慈会 三原病院 (広島県東部認知症疾患医療センター)

電話等による専門医療相談、認知症疾患に対する鑑別診断と初期対応、認知症疾患の周辺症状や身体合併症への急性期対応などを行います。

(所在地) 三原市中之町 6-31-1

(電話相談受付時間) 月曜～金曜(祝日除く) 9時～17時

(専門外来受付時間) 月曜～金曜(祝日除く) 9時～11時30分 ※予約制

(相談窓口) 0848-61-5515

◆ 尾道市認知症初期集中支援チーム

認知症の人やその疑いのある人、家族に対して、訪問して相談に応じます。病院受診やサービス利用、ご家族への支援を一定期間、集中的に行います。

【支援期間】 概ね6か月以内

【チーム員】 認知症の専門医1名、専門職2名(看護師、社会福祉士、理学療法士等)

【対象となる人】 40歳以上で在宅で生活されている認知症の人やその疑いのある人で、次の

①～③のいずれかに該当する人。

① 認知症の診断を受けていない人、または治療を中断している人

② 介護サービスを利用していない人、または利用を中断している人

③ サービスを利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応したら良いか困っている人

【相談先】 まずは、各地域包括支援センターへ相談してください。